

伊豆沼・内沼

サンクチュアリセンターニュース

Sanctuary Center News

令和4年1月2日朝7時20分からNHK「さわやか自然百景」で伊豆沼のガンの飛立ちの様子が放送されます。是非、ご覧ください。

謹賀新年

Vol.139
令和3年度1月号

新春のお喜びを申し上げます。
本年も（公財）宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団を
よろしくお願いいたします。

伊豆沼・内沼自然体験講座開催

今年度の「伊豆沼・内沼自然体験講座」は、伊豆沼で早朝の「ガンの飛立ち観察」を行った後、朝食を取り、南三陸町に移動し、「海のビジターセンター」で「コクガンの観察会」を行うツアーになっています。このツアーは、体験講座初の企画で、観察会の後には、南三陸町震災復興祈念公園で旧防災対策庁舎の見学など行います。



①いよいよツアーの開始です。



②早朝の飛立ちキター！



③暖かい朝食で一段落。



④海のビジターセンターに到着。中央にオオワシが展示されています。



⑤2階デッキからの観察です。コクガンは何处…？



⑥センターの望遠鏡をのぞくと、コクガンが！！



⑦隈研吾さん設計の橋。



⑧旧防災対策庁舎見学。



このように綺麗なコクガンが見られます。

沼のエビ、誰が使いませんか？

かき揚げにしてヨシ。



炒めておつまみにしてヨシ。



ブラックバスを駆除すれば、他の魚介類は増えてきます。最近、よく捕れているのがエビ。スズエビの仲間です。えび餅に使うエビより一回り大きいエビです。佃煮やかき揚げ、そのまま炒って塩を振れば、お酒のおつまみにも。「こんな美味しいエビ、獲って使いませんか？」

水産資源を上手く使うことは地域経済だけでなく、水質や景観の維持・改善にもつながります。尚、エビ漁には漁業権がありますので、漁協と連携した活用策の検討をお願いします。

12月も、たくさんの学校が視察研修に来館しています

伊豆沼・内沼の環境保全活動の研修や研究に、たくさんの方が訪れています。

- 12/9 東北インターナショナルスクール(9名)
- 12/10 東北大学、中島先生グループ(10名)
- 12/10 南郷高校、当館見学(31名)
- 12/18 慶応大学、一ノ瀬先生グループ(5名)

東北インターナショナルスクールの皆さん



東北インターナショナルスクールの皆さん

南郷高校の皆さん



南郷高校の皆さん



オナガガモのGPS追跡



背中にGPS送信機を装着したオナガガモ

日本獣医生命科学大学との共同研究で、オナガガモ26羽にGPS送信機を装着して行動を追跡しています。内沼の餌付場では背中に送信機がついた個体を時々見かけます。夜になると沼から出ていくようで、今後の行動追跡結果の解析が楽しみです。

内沼の餌付場の様子



「第27回伊豆沼・内沼絵画展」を開催しています

サンクチュアリセンター1階ホールにて「第27回伊豆沼・内沼絵画展」が開催されています。絵画展では、伊豆沼・内沼の美しさが巧みに表現された作品34点が出展されています。どうぞお楽しみください。右の絵は、水谷律子さん（栗原市志波姫）の作品「祭りを終えて・・・」です。



【期間】 令和3年12月21日（火）～令和4年1月22日（土）
午前9時～午後4時30分

【会場】 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター1階ホール



〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味17-2
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
指定管理者 (公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

Tel0228-33-2216 Fax0228-33-2217
ホームページ:<http://izunuma.org/>
E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp

